

日経平均株価などの銘柄定期入れ替え等について

日本経済新聞社は、日経平均株価および日経株価指数300（日経300）の構成銘柄について、以下のとおり定期入れ替えを実施します。

日経300については、今月下旬に経営再編による一部構成銘柄の上場廃止が予定されており、これを織り込んで構成銘柄の定期入れ替えを実施します。

また日経平均株価の一部構成銘柄が実施を予定している株式併合に対する算出上の取り扱いを以下のとおりとします。

1. 定期見直しによる銘柄入れ替えについて

① 日経平均株価

実施日	コード	採用銘柄	コード	除外銘柄
10月3日	4755	楽天(50)	4041	日本曹達

注) 採用銘柄のカッコ内はみなし額面(円)。

定期見直し基準に照らし、市場流動性の観点から楽天(セクター=消費)を新規採用します。またセクター間の銘柄過不足調整により、日本曹達(同=素材)を除外します。銘柄は10月3日の算出から入れ替えます。

注) セクター: 日経業種分類(36分類)を、技術、金融、消費、素材、資本財・その他、運輸・公共の6つに集約したもの。

② 日経300

実施日	コード	採用銘柄	コード	除外銘柄
9月28日	7167	足利ホールディングス	8333	常陽銀行
10月3日	6098	リクルートホールディングス	7231	トピー工業

※足利ホールディングスは10月1日に「めぶきフィナンシャルグループ」に商号変更予定。

足利ホールディングスと常陽銀行が経営統合し、常陽銀行が上場廃止となるため、上場廃止日に常陽銀行を除外するとともに、除外銘柄の事業を継承する足利ホールディングスを同日から採用します。また定期見直し基準に照らし、10月3日にトピー工業を除外し、リクルートホールディングスを新規採用します。

2. 日経平均構成銘柄の株式併合の取り扱いについて

次の13銘柄が実施を予定する株式併合に対しては、それぞれの併合比率に合わせて、9月28日の算出から、みなし額面を変更します。

指数算出に用いる株価の水準が株式併合の前後で変わらないように、当該銘柄のみなし額面変更で調整するものです。したがって、この株式併合に伴う除数変更は発生しません。

コード	対象銘柄	併合比率	現みなし額面	新みなし額面
2871	ニチレイ	2:1併合	50円	100円
3401	帝人	5:1併合	50円	250円
5202	日本板硝子	10:1併合	50円	500円
5406	神戸製鋼所	10:1併合	50円	500円
5631	日本製鋼所	5:1併合	50円	250円
5711	三菱マテリアル	10:1併合	50円	500円
5801	古河電気工業	10:1併合	50円	500円
6361	荏原製作所(荏原)	5:1併合	50円	250円
6703	沖電気工業(OKI)	10:1併合	50円	500円
7735	SCREENホールディングス	5:1併合	50円	250円
8309	三井住友トラスト・ホールディングス	10:1併合	50円	500円
9007	小田急電鉄	2:1併合	50円	100円
9009	京成電鉄	2:1併合	50円	100円

以上

[2]